

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立中小企業人材開発センター

所 管 課 産業政策部 産業人材課

指定管理者 山梨県職業能力開発協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成23年度				委託料総額 (単位:円)	
	指定管理者名	出資 法人	指定期間			
山梨県職業能力開発協会			H23.4.1	～ H24.3.31	1年	16,594,000
山梨県職業能力開発協会			H24.4.1	～ H29.3.31	5年	67,436,000
山梨県職業能力開発協会			H29.4.1	～ R3.3.31	4年	56,165,208
山梨県職業能力開発協会			R3.4.1	～ R7.3.31	4年	58,749,000

2 施設の概要

所 在 地	甲府市大津町2130-2
設 置 年 月 日	平成23年4月1日
設 置 根 拠 (法 律 、 条 例 等)	山梨県立中小企業人材開発センター設置及び管理条例
設 置 目 的	労働者の職業能力の開発及び向上を促進するため、中小企業の事業主等の行う職業訓練を支援するとともに、技能検定試験を実施するための施設として、中小企業人材開発センターを設置する。
主 な 業 務 の 内 容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務
主 な 施 設 内 容 (定 員 等)	○敷地面積 3,927.77 m ² ○建築延面積 ・主たる建物 1,791.87 m ² 附属建物 490.97 m ² ○建物の構造 ・主たる建物 鉄筋コンクリート造3階建 附属建物:鉄骨造平屋建 ○施設の内容 ・会議室(81 m ² 、24人) ・第1～6研修室(54 m ² 、20～30人) ・第7研修室(74 m ² 、30～45人) ・実習室(81 m ² 、20人) ・視聴覚室兼大研修室(192 m ² 、96～120人) ・多目的実習場(全面400 m ² 、半面200 m ²) ・敷地内駐車場(44台)
備 考 (改築工事等の状況、一括管理施設 等)	H30.3.23 エアコン設置工事(7,128千円) R6 エレベーター更新工事(33,000千円) R6 2階男女トイレ手洗器・排水管工事(195千円)

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
収入合計	22,138,958	21,701,495	23,472,080	24,632,129	24,703,890	
支出合計	22,354,442	21,182,198	22,752,616	24,793,309	26,087,258	
収支差額	△ 215,484	519,297	719,464	△ 161,180	△ 1,383,368	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利 用 実 績	17,344人	24,504人	27,754人	32,427人	41,205人	利用者数
利 用 者 満 足 度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和6年度)

労働者の職業能力開発及び向上を促進するために、職業訓練や技能検定試験を実施する施設であり、より多くの企業等に利用してもらえるよう、利用者数増加及び稼働率向上を運営目標としている。
利用料金収入は収支計画より増加し、稼働率は48.84%で、利用者数は目標値を達成した。施設全体の利用者満足度は98%以上であった。

施設利用者数:運営目標36,000人 実績値41,205人
稼働率 :前年度実績48.09% 実績値48.84%

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和6年度)

施設管理、運営業務、自主事業について、条例、協定及び業務計画に基づき、適正に履行された。
利用者からの要望に可能な限り答え、施設を利用しやすくなるよう努めたと考えられる。また、令和6年度の利用者数は目標値を達成しており、さらなる施設の周知・PRを図ることにより利用者数をコロナ禍前の水準に戻すことのできるよう努めること。
施設管理においては、施設の老朽化や電気料金高騰の影響を受けつつも、日常的な点検や不具合が発生した際の迅速な対応、こまめな節電対応など経費の節減に取り組んでおり、運営費の増加が抑えられている。
引き続きサービスの維持に努め、新規利用者の獲得やリピーターの増加に取り組み、利用率の向上を図ること。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和6年度)

利用者の要望には可能な限り柔軟な対応をとり、サービス向上を図った。また、経年劣化した施設の修繕にも取り組み、安全や利便性を考慮した管理運営を行った。さらなる利用者の増加と稼働率の向上を図るために、環境整備や自主事業の見直し等に取り組んでいる。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立中小企業人材開発センター
 所 管 課 産業政策部 産業人材課
 指定管理者 山梨県職業能力開発協会

1 利用状況

(単位:人、%)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利 用 者 数	認定職業訓練	301	526	514	535	705
	技能検定	3,186	6,201	6,168	6,941	8,663
	研修・講習	10,532	13,931	16,209	21,018	25,022
	会議・その他	3,325	3,846	4,863	3,933	6,815
	利用者数合計	17,344	24,504	27,754	32,427	41,205
	目標値	53,500	34,800	35,100	35,550	36,000
	実績／目標割合	32.4%	70.4%	79.1%	91.2%	114.5%
目標値の設定方法		平成28年度～令和元年度の利用実績の平均52,250人を令和3年度の目標とした。また、新型コロナウイルスの感染対策を講じた場合、施設全体の利用者数の上限が2/3程度となることから、感染対策を講じた場合の目標値を34,800名とし、両方を目標値と設定し、今後の動向に注視し決定する。 なお、令和4年度以降の目標値については、「通常時」を前年度目標値の450名増、「感染対策を講じた場合」を前年度目標値の300名増として設定。(令和6年度は、35,550+450=36,000人を目標値として設定)				
利 用 率	稼働率等(利用率)	34.3%	38.7%	43.4%	48.1%	48.8%
	稼働率等(利用率) の算定方法	利用室数/利用可能室数				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内 容 等	山梨県立産業展示交流館アイメッセ山梨
------------	--------------------

3 補修工事等の状況(令和6年度)

(単位:円)

県	エレベーターリニューアル工事	33,000,000
管	センター西側ケヤキ剪定作業	199,650
管	2階男女トイレ手洗器・排水管工事	194,700
管	冷却塔水漏れ工事	406,587

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施

*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和6年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
1	随意契約	売上の10%	24,525	
1	随意契約	1本 8.148円(サービス商品除く)	39,689	
1	随意契約	売上の10%	14,712	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	A 収入額計	22,138,958	21,701,495	23,472,080	24,632,129	24,703,890
	施設利用料	6,799,490	8,940,180	9,610,920	9,865,250	9,835,095
	指定管理委託料	14,430,208	12,437,216	13,605,000	14,469,639	14,501,047
	追加委託料(感染症)	668,468				
	自動販売機収入	44,764	71,667	63,760	81,604	78,926
	雑収入(施設利用者分)	196,000	252,400	192,400	215,600	286,684
	その他(預金利息)	28	32		36	2,138
支出	B 支出額計	22,354,442	21,182,198	22,752,616	24,793,309	26,087,258
	人件費	10,961,942	10,741,062	10,985,304	11,446,473	13,554,571
	修繕費	1,167,210	367,240	306,900	568,700	800,937
	光熱水費	3,234,217	3,881,382	5,334,018	5,820,112	6,403,162
	消耗品費	813,580	412,896	454,993	354,220	377,829
	賃借料	321,467	258,467	238,622	288,758	318,126
	印刷製本費	46,200	28,556		134,200	4,532
	燃料費	16,302	16,632	20,017	19,918	4,967
	保険料	37,880	37,880	37,880	37,880	37,880
	公租公課費	1,384,137	1,244,463	1,302,932	1,520,626	845,992
	通信運搬費	61,311	85,913	80,360	81,335	78,237
	手数料	541,074	543,774	483,989	477,719	456,489
	外部委託費	3,769,122	3,541,897	3,466,217	3,878,718	3,066,917
	清掃業務	1,355,722	1,376,767	1,376,767	1,376,768	1,376,767
	警備業務	607,200	594,000	594,000	594,000	594,000
	保守点検業務	1,104,400	1,091,200	1,147,850	1,147,850	715,550
	害虫駆除	102,300	102,300	102,300	102,300	102,300
	ゴミ処理	181,500	253,330	121,000	218,900	154,000
	建築物点検	418,000	124,300	124,300	438,900	124,300
	外部委託比率	16.9%	16.7%	15.2%	15.6%	11.8%
	県への納付金		22,036	41,384	164,650	137,619
収支差額(A-B)		△ 215,484	519,297	719,464	△ 161,180	△ 1,383,368
一人当たり指定管理者委託料*		832.0	507.6	490.2	446.2	351.9

* 指定管理者委託料 ÷ 利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
C 収入額計	677,380	598,180	1,060,370	1,043,240	1,251,000
D 支出額計	1,999,150	604,029	948,309	860,768	1,030,677
収支差額(C-D)	△ 1,321,770	△ 5,849	112,061	182,472	220,323

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	ものづくり講座	一般	中小企業人材開発センター研修室・実習棟
2	親子ものづくり講座	親子	中小企業人材開発センター研修室・実習棟
3	キャリア促進講座	一般	中小企業人材開発センター研修室
4	講師派遣事業	労働者	中小企業人材開発センター研修室

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

7 利用者満足度

実施方法等	実施時期:令和6年4月～令和7年3月 実施方法:利用当日、アンケート用紙を配布し利用終了時に回収 回答数:784人			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設のサービス提供	98.7%	1.3%		
施設の整備状況	98.5%	1.5%		
職員の対応	98.9%	1.1%		
施設全般の満足度	98.7%	1.3%		
利用者の主な意見	親切な対応に感謝しております。また、利用したいです。 施設がきれいで使いやすかったです。 視聴覚室の空調設定に、自由度があると良いです。			
利用者の意見への対応	空調設定は、事務所で一括管理の旨を説明し、ご理解いただいた。			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	施設や設備を安心、安全に利用していたために職員による清掃時の目視点検、敷地内の巡回、設備貸出前日の動作確認、各研修室の整理・整頓を心がけた。また、専門業者による各種点検を行った。	事業計画の施設の維持に関する業務に基づき、適正に実施されている。 また、新型コロナウイルスが5類に移行したが、消毒の実施及び換気を引き続き行っていることや日常的な目視点検、専門業者への点検の委託等を行っており、適正な施設管理が行われている。 引き続き、関係法令を遵守し、利用者にとって安全で快適な施設管理に努めること。
運営業務	条例及び利用規定に基づいて管理運営を行った。 運営方針である労働者の職業訓練を支援する施設、技能検定を実施するための施設として不備がないよう細心の注意を払い業務を執行した。	条例及び利用規程に基づき、適正に運営されている。利用者の満足度も「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせると100%であり、利用者の立場を考えた運営が行われていると評価できる。
利用状況	人数制限が撤廃され、研修室の定員が増えたことにより、令和5年度と比較し、利用者は大幅に増加した。	利用者数は前年よりも増やすことができている。また、稼働率の状況を見るとコロナ禍前の水準まで戻りつつあり、高く評価することができる。 引き続き、コロナ禍明けの利用者ニーズを考慮しながら講習内容等を検討するとともに、積極的なPR活動を行い、できる限り利用者の増加及び稼働率の向上に取り組むこと。
収支状況	利用料金収入は、予算額に対して上回ることができた。 支出に関しては、人件費や修繕費等の支払いが予算額を大きく上回り、収支がマイナスとなったため、積立金の取崩を行い補填した。	安心して利用できる施設の管理運営と利用者への丁寧な対応により、前年収入実績を上回る程の収入に繋がったことは高く評価できる。 支出については、賃金の上昇や物価高騰等の影響を受けながらも経費削減に努めている。引き続き施設の魅力を維持しながら、さらなる経費の削減等に取り組むこと。
自主事業	施設の運営方針の一つとなっている労働者を対象とした職業訓練以外にもさまざまな世代の方にご利用していただくために、親子を対象としたものづくり講座の開催や、生活技術向上のために松の手入れ教室を開催した。 令和7年度以降も更なる利用者が増えるよう、広報活動を行っていく。	自主事業は計画書に基づき、適正に実施されており、収支状況については令和元年以降で最も良い結果となっている。 様々な世代へのアプローチは重要であり、今後も利用者ニーズを把握し、効果的な事業を計画して施設の利用率の向上に努めること。
利用者満足度	概ね満足度は高い傾向であるが、一部で室内温度に対する不満の声も上がっている。一方では、“使いやすい”“また利用したい”等高い評価をいただくことが多い。 引き続き、要望等に添えるように対応していきたい。	利用者満足度は高く、利用者の立場に立った運営がされていると評価できる。利用者からの不満や要望などに対して可能な限り応え、さらに利用しやすい施設作りを目指すこと。また、新たな利用者の確保とリピーターの増加を図るために、より一層のサービスの向上と事業の見直し等に努めること。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

9 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
技能検定試験による施設利用者の確保	<p>技能検定の受検促進を図るため、技能検定による施設利用者数を評価指標とし、年間目標値を6,437人に設定。</p> <p>各学校や企業への通知やHPで周知し、実績が8,663人となり、実績が目標を上回る結果となった。</p>	県内の関係団体と連携し、学校・企業等に技能検定受験のメリットを伝え、引き続き受検者の確保を図ること。
職業訓練や研修・講習による施設利用者の確保	<p>職業能力の開発・向上の促進を図るため、職業訓練や企業従業員向けの研修・講習による施設利用者数を評価指標とし、年間目標値を17,577人に設定。</p> <p>実績は25,727人と目標を上回り、令和2年度以降徐々に施設利用者が増加してきており、今後も周知・PR活動に力を入れ、さらなる利用者の確保を図る。</p>	利用者增加、認知度向上のため、封筒裏面へセンター利用を促進する広告を印刷し、PRした。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和6年4月1日現在



施設長	1人
事務局長	1人
係長	1人
非常勤職員	4人
合計	7人